令和８年度
第２回国分寺市地域包括支援センター運営協議会　会議録

令和８年８月４日（火）
午後２時～午後３時30分
201会議室

協議会次第

１　開会
　事務局より委員の出席状況、配布資料の確認
２　審議事項
　①介護予防支援業務　委託先居宅介護支援事業所について
３　報告事項
　①令和７年度　地域包括支援センター評価結果の確定について
　②令和７年度　基幹的機能業務評価結果の確定について
　③地域包括支援センター業務状況報告について
　④地域包括支援センター取組状況（全国比較）について
４　その他
５　閉会

出席者等（敬称略）

会　長……　清水　由美子
委　員……　佐野　正子、渡邉　泰子、澁谷　龍之介、本多　奈々、
　　杜吉　克仁、鹿島　千佳、石川　眞澄、髙木　理恵子
事務局……　福祉部長（杉本）
　　地域包括ケア課長（荒田）
　　相談支援担当係長（杉野）
　　計画調整担当係長（佐藤）
　　相談支援担当（上田）
　　計画調整担当（中澤）

1　開会

事務局より委員の出席状況、配布資料の確認

会　　長…　皆様、お集まりいただきましてありがとうございます。進行を務めさせていただきます清水です。よろしくお願いいたします。

　では、審議に先立ちまして、事務局から本日の会の成立と、資料の確認等をお願いいたします。

事　務　局 …　事務局、地域包括ケア課計画調整担当係長の佐藤です。よろしくお願いします。

　本日の会議の成立及び出席状況等について御報告いたします。本日の会議は、国分寺市地域包括支援センター運営協議会設置条例第６条第２項の規定により、出席委員が過半数に達しておりますので、会議は成立しております。また、本日は御見学として世田谷区の職員の方が２名いらっしゃっております。

　最後に事務局です。７月１日付の人事異動により、地域包括ケア課長兼地域包括ケア担当係長であった荒田が地域包括ケア課長となり、地域包括ケア担当係長は中島に変更となっております。中島については、本日は業務の都合により欠席させていただきます。

　それでは、新しく就任されました委員より一言御挨拶を頂ければと思います。

委　　員…　はじめまして。民生児童委員から代表として出ております。前回１回目は民児協の会議と重なりまして、代理も出せずに欠席とさせていただきました。今後頑張って、民生児童委員としての一番の連携機関である地域包括支援センターの運営について一緒に考えていけたらと思います。よろしくお願いいたします。

事　務　局…　ありがとうございました。事務局からは以上となります。本日はよろしくお願いいたします。

会　　長…　ありがとうございます。それでは、資料の確認をお願いいたします。

事　務　局…　事務局、地域包括ケア課の中澤です。よろしくお願いいたします。

　私からは資料の説明をさせていただきますが、その前に１点お願いがございます。本日、会議録システムを使わせていただきますので、発言の際はマイクを御使用いただきたいと思います。大きな声ではっきりと御発言いただけますと幸いです。よろしくお願いいたします。

　それでは、配付資料の説明です。次第の裏面に本日の配付資料の一覧が載ってございます。本日は、事前送付資料と当日の配付資料がございます。まず、本日の配付資料の一番上にございますのは、こちらの運営協議会の

委員名簿になります。一番下の事務局名簿のところに変更がありましたので、変更箇所を網かけしております。

続きまして、配付資料一覧に沿ってお伝えしていきたいと思います。まず資料２－１「介護予防支援業務　委託先居宅介護支援事業所一覧」と、その裏側に資料２－２「介護予防支援業務報告　令和８年５月」がございます。その次、資料２－３「令和７年度地域包括支援センター業務チェック票　結果」、こちらはセンターごとに両面１枚、合計６枚をホチキス留めしております。続いて資料２－４、「令和７年度基幹的機能業務チェック票　結果」、こちらは両面刷りで１枚です。

続きまして、資料２－５「地域包括支援センター業務状況報告」、こちらは両面刷りの３枚をホチキス留めしております。なお、こちらについては訂正が１点ございます。１ページ目、もとまちの資料のうち、中央の３「会議・講座・教室等開催状況」というところに、２行目、小地域ケア会議の開催について記載がございますが、こちらの参加者を 23 名ではなく 20 名に訂正をお願いいたします。

資料の確認を続けてまいります。資料２－６「令和６年度地域包括支援センター取組状況について」、こちらは両面刷りのホチキス留めになっております。続いて、資料２－７「認知症検診のチラシ」、こちらは本日の配付でカラー刷りが１枚。続けて、資料２－８「あたまの健康チェック会チラシ」、こちらもカラー刷りが１枚。資料２－９「令和８年度認知症月間チラシ」、こちらもカラー刷りが１枚です。続いて、事前送付しております資料２－10「高齢者補聴器購入費用の助成チラシ」、両面刷りで１枚です。続いて、本日の配付、資料２－11「市民フォーラムチラシ」、カラー刷りが１枚です。

残りの２点は冊子になります。資料２－12「令和 7 年度国分寺市地域包括支援センター事業報告」、資料２－13「令和８年度国分寺市地域包括支援センター事業計画」、この２点につきましては前回の会議で案としてお配りしておりましたが、完成版ということで冊子になっております。

量が多いですけれども、以上が本日の資料になります。不足や見えにくいなどはございませんでしょうか。よろしいでしょうか。よろしくお願いいたします。

会　　長…　ありがとうございました。資料の確認と訂正がありました。

２　審議事項

①　介護予防支援業務　委託先居宅介護支援事業所について

会　　長…　では、審議事項に移らせていただきます。審議事項は１点になります。「介護予防支援業務　委託先居宅介護支援事業所について」ということで、こちらも事務局より御説明をお願いいたします。

事　務　局…　事務局になります。

審議事項「介護予防支援業務　委託先居宅介護支援事業所について」になります。こちらは、資料２－１と資料２－２を併せて御説明させていただきます。

総合事業を利用するケアプラン、及び要支援認定を受けました介護予防サービスを利用する際のケアプランの作成につきましては、地域包括支援センターが行う業務でございますが、介護保険法の施行規則140条の68の３において、地域包括支援センターが実施する介護予防ケアマネジメントを含む包括的支援事業の一部を、居宅介護支援事業所等に委託できるとされております。

また、平成 18 年 10 月 18 日付厚生労働省通知「地域包括支援センターの設置運営について」において、地域包括支援センター運営協議会の所掌事務に、地域包括支援センターが第１号介護予防支援事業及び指定介護予防事業の業務を一部委託できる指定居宅介護事業所の選定を行うこととされております。今回はその事業所の選定について本協議会で御審議していただくものとなります。

資料２－１の表を御確認お願いいたします。こちらにつきましては、昨年度第３回の運営協議会でお認めいただきましたものが、令和７年７月10 日までの契約事業所となっておりましたので、それ以降、令和８年５月 31 日までの契約事業所の一覧となっております。表の右側にケアマネジャー及び主任ケアマネジャーの人数を記載させていただいております。それぞれ配置されているところが読み取れるかと思います。市としては、体制が取れているということから、業務を委託する事業者として問題ないと考えております。なお、左の No.５のケアセンターなごみにつきましては地域包括支援センターもとまち、７のチームエールは地域包括支援センターひかりがそれぞれ新規契約しているところでございます。

続きまして、資料の２－２になります。こちらは、令和８年５月分の介護予防支援業務の報告となっております。５月の実績としましては、認定者数、更新者数、実績等をまとめさせていただいているところです。３の「予防給付・総合事業実績」と、４の「委託契約事業者数」につきましては、６センターそれぞれの内訳を記載させていただいております。

３の実績について、資料の２－２の「予防給付・総合事業実績数」にな

ります。予防給付の委託率がトータルで 64.0%、総合事業の委託率は60.6%、合計で委託率が 62.8%という現状となっております。

資料２－２において介護予防支援事業の現状を御確認いただきまして、資料２－１の第１号介護予防支援事業及び指定介護予防支援事業の業務の一部を委託できる指定居宅介護支援事業所について、御承認をお願いいたします。

簡単ではありますが、説明は以上となります。よろしくお願いいたします。

会　　長…　御説明ありがとうございました。では、こちらの今、御説明いただいた居宅介護支援事業所に関して、または資料の御報告について、何か御質問、御意見などはございますでしょうか。

私から１点よろしいでしょうか。資料２－２で、３の「予防給付・総合事業実績数」のひかりさんの計はゼロになっていますが。

事　務　局…　申し訳ございません。こちらはゼロではありません。115 に、訂正をお願いいたします。

会　　長…　ありがとうございます。では、委託率は 77.4%ということで合っていそうですか。ありがとうございます。

あともう１点、資料２－１の２番目のひかりさんの、令和８年８月 18 日新規契約ということで挙げていただいている事業所の住所が、埼玉県加須市ということで、これが随分遠方ですが、これは法人の住所なのですか。それだけお聞かせいただければと思います。

包　　括…　保険者が国分寺市で、要支援の方が加須市にお住まいで、そのまま使われておりますので、私たちと愛の泉さんとでやり取りしながら支援しているという委託になります。

会　　長…　なるほど。保険者が国分寺市で、要支援の方が加須市にお住まいということですね。分かりました。ありがとうございます。

あとはいかがでしょうか。何か御意見、御質問などはございますでしょうか。特に御意見がないようでしたら、これで承認ということでよろしいでしょうか。

では、こちらを承認とさせていただきます。ありがとうございます。

３　報告事項

①令和７年度　地域包括支援センター評価結果の確定について

会　　長…　続きまして３番の報告事項に移らせていただきます。報告事項は４点ございます。１点目が「令和７年度　地域包括支援センター評価結果の確定

について」ということで、まずは事務局より御説明をお願いいたします。

事　　務　　局…　事務局になります。

「地域包括支援センターの評価結果の確定について」になります。資料２－３をお願いいたします。こちらは令和７年度の地域包括支援センターの業務チェック票になります。

前回の協議会において、評価結果について委員の皆様より特段評価についての御意見はございませんでしたので、「自己評価結果に相違なし」とさせていただいております。また、協議会の中で委員の皆様より評価いただきました意見につきましては、裏面の「運営協議会からの意見」として記載させていただいております。また、「市による総評」につきとましては、６センターともに市の事業の実施方針に基づき円滑な事業を実施していただいておりますので、そのように記載させていただいております。また、もとまちとなみきにつきましてはリーダーセンターとしての評価を追記しております。

項目４と５につきまして、この内容で問題がないか御確認いただきまして、御質問、御意見がなければ確定と進めさせていただければと思っております。

簡単ではありますが、説明は以上となります。

会　　長…　ありがとうございました。

今資料２－３についての御説明を頂きましたが、これが前回皆様から御意見を頂いて、それを今回４、５に加えていただいたものということで、いかがでしょうか。改めて確認されたいこととか御意見などはございますでしょうか。

特にございませんでしょうか。もしないようでしたら、これで確定ということにしたいと思います。ありがとうございます。

②令和７年度　基幹的機能業務評価結果の確定について

会　　長…　報告事項の２点目に移らせていただきます。「令和７年度　基幹的機能業務評価結果の確定について」ということで、こちらも御説明を事務局からお願いいたします。

事　　務　　局…　事務局になります。

資料２－４を御確認ください。裏面の項目の４の「運営協議会からの意見」につきまして、前回の会議終了後、御意見がございませんでしたので、それをもちまして「第１回国分寺市地域包括支援センター運営協議会において確認。自己評価結果に相違なし」と記載させていただいております。

この内容で問題ないか御確認いただきまして、御意見等なければ確定とさせていただければと思います。よろしくお願いいたします。

会　　長…　ありがとうございます。今、御説明がありました、４番「運営協議会からの意見」についてという、意見のところを加えていただいておりますが、これはいかがでしょうか。改めて御質問、御意見などはございますでしょうか。

ないようでしたら、これで確定とさせていただきます。ありがとうございます。

③令和７年度　地域包括支援センター業務状況報告について

会　　長…　報告事項の３点目に移らせていただきます。「地域包括支援センター業務状況報告について」ということで、こちらは本日、各地域包括支援センターの管理者の皆様がいらしてくださっておりますので、１包括さん当たり４分程度で御報告をお願いできればと思います。資料の順番に、もとまちさんからよろしくお願いいたします。

包　　括…　地域包括支援センターもとまちです。いつもお世話になっております。

１の「予防ケアマネジメント業務」につきましては給付実績が 174 件、直営が 77 件、委託が 97 件です。委託率が 55.7%で、一時よりかなり落ちております。一番多いときは多分８割くらいあったのかなという印象です。やはり、昨今見るのはケアマネジャーさんの退職に伴い包括に戻ってくるケースが続いている感じがいたします。

２の「総合相談支援」ですが、件数が 285 件で、新規が 17 件。主な相談内容は記述のとおりです。特記事項といたしましては、権利擁護に関わる支援が必要なクライアントさんにつきまして、動いてくださるキーパーソン的な親族がある場合でも、海外とか、国内でも遠方などのケースが増えております。包括の役割も大きいのですが、地域のケアマネジャーさんとのつなぎ役としての負担も大きくなっているのではないかと思います。

３番の「会議・講座・教室等開催状況」ですが、うちは市街地のセンターなので、以前は金融機関からの認知症サポーター養成講座の依頼は多かったのですが、７月 14 日に久しぶりにみずほ銀行さんから依頼がありました。以前は行員の皆様もあまりぴんと来ていない方もいらっしゃったのですけれども、今回は非常に熱心に聞いてくださって、やはりニーズの高まりがあるのかなと思います。

24 日金曜が、もとまちの小地域ケア会議です。今年度は、当センターにつきましては、小地域の参加者の方は民生委員さんとか医師の方とかも

いらっしゃいますので、あまり機関にこだわらず地域の支援者間の連携という広いところで議論させていただいて、２回目はまた絞ったところでと考えております。

４、５のところですが、活動参加ですとこの予定のところなのですが、「ぶんぶんモルック」というのは第２層の生活支援コーディネーターさん、地域の担い手の方々が地域でいろいろな活動をされているので、フィンランドのモルックという競技を本当に熱心な地域の有志の方々で、毎回 10 人以上の方に参加していただいて、競技を楽しむものにうちも後方支援させていただいております。

「チームオレンジえん」は、認知症の当事者の方を交えた、月に１回、多いときは 15 人くらい集まって、いろいろと認知症のことを学習されたり、皆さんで趣味活動をされたり、この２つのものが毎月１回ずつルーティンでやっている状況です。

以上になります。

会　　長…　御報告ありがとうございました。以上、質疑はまた後ほど受けさせていただきます。続けて、こいがくぼさんお願いできますでしょうか。

包　　括…　包括こいがくぼです。どうぞよろしくお願いいたします。

１番「介護予防ケアマネジメント業務」ですが、当包括の６月の実績が 185 件。これは前年同月比プラス 13 件でした。直営が 108 件、これは前年同月比でプラス 27 件。委託が 77 件、前年同月比マイナス 14 件。委託率は 41.6%。

直営の前年同月比 27 件プラスという数字なのですけど、これは 27 件の新しいプランができたという意味ではなくて、そういう純粋な新規ケース、あるいは先ほどももとまちから報告がありました、事業者さんの都合で帰ってきたプランみたいな純増、それと包括がもともと直営で支援していた方が要支援から要介護になって、介護のケアマネジャーに移した分を差し引いた、それでプラスが 27 件という数字ですので、完全に正確な数字ではないのですけれども、包括こいがくぼとしてこの１年間で新たにプランを作ったのが、大体 65 件程度の増加があるのだと概算では数字を出しているということです。

２番の総合相談件数は 231 件。圏域内に市役所がありますので、そこに相談に行く方が一定数いらっしゃるので、当包括の相談件数はおおむねこのくらいの数字で推移しています。

特記事項といたしましては、２位の在宅福祉サービス。これは、介護保険の相談の際に状況に応じて、介護保険外の配食や有償訪問ヘルプなども

併せて情報提供することが多くなっています。その背景にはホームヘルパーが不足しているという課題がありますので、介護保険以外のサービスも紹介せざるを得ないと。そのような状況があります。

また、３位の権利擁護関連につきまして、身体機能の低下で入院して、自宅には戻れないのだけれども、身元保証人がいなくて施設にも入れないという独居高齢者への権利擁護支援が多かったように思います。

３、４、５ですが、まず３の７月２日の小地域ケア会議。ここでは、「もしものための備えシート（ACP シート）」というものを包括で作り、そのテーマで開催しました。

先ほど御報告したとおり、身元保証人の課題や、緊急連絡先になる身寄りがいないケースが増えていて、終末期の支援を困難にしている状況があります。この ACP という取組は、延命治療するかという医療的な側面も大事な部分ではあるかと思うのですが、もう少し広く捉えて、終末期における暮らし方や住まいの意向、金銭管理、死後の対応など、エンディングノートのような内容も含めて、元気なときに考えてそれを誰かに託しておく取組だと私たちは考えていて、そのきっかけになるような、分厚いエンディングノートではなく簡便なシートがあればいいなという提案をこの小地域ケア会議ではさせていただきました。

また、５に記載した８月 27 日の地域懇談会。これから開催するのですが、そこでは今の課題をさらに周知して、ACP シートの活用を地域に広く依頼したいと考えております。この懇談会には自治会や、老人クラブの代表者、介護サービス事業者などが参加予定となっております。

９月 15 日のサービス事業所との懇談会は、先ほどの総合相談のところでも少し触れましたが、民間の有償サービスの事業所と、包括や地域のケアマネジャーがつながることを目的とした懇談会を開催予定です。

以上です。

会　　長…　ありがとうございました。では続けてほんださん、お願いいたします。

包　　括…　包括支援センターほんだです。よろしくお願いいたします。

包括ほんだの６月の実績に関しては、給付実績が 212 件、直営が 75 件、委託が 137 件となっております。当センターは先々月くらいまで委託率が８割、９割、70 件以上御協力を頂いていたのですが、６月の実績に関しては 64.6%というところで、過去一番低水準になっております。これに関しては先ほど他のセンターからもありました、ケアマネジャーの退職や人員削減、その後のケアマネジャーや事業者の補充が難しいという状況もあって、やはり地域のケアマネジャーさんが減っていることも原因

と考えられると思っております。

２の「総合相談支援」に関しては、相談件数が 374 件。当センターはここ数か月 350 から 400 件の間で推移しているので、平均すると大体このくらいに他の月もなっているかと思っております。そのうち新規が 19 件となっております。主な相談内容の３つに大きな変動はありませんが、特記にも書かせていただいておりますとおり、65 歳未満のがんの末期の方の相談支援が増えているところで、これは入院先の病院から相談が来る場合もあります。末期がんということで急変するリスクもあるため、医療機関との連携も常に持っている状況になっております。

65 歳未満の全ての方ではないのですが、介護保険の申請に関して末期がんという診断を受けていてもまだある程度自由に動いているところで、「介護保険の申請はまだいいです」と。状況によっては必要と思って御相談するのですが、介護保険を受け入れるのがなかなか難しい。急に状態に変化があって対応することも多くなっているのも事実と思っております。そうなっていくときに介護保険を申請して、結果は出ていないのですが、要支援、要介護どちらになってもいいように、地域のケアマネジャーさんのお力も借りながら病院の MSW やサービスの事業者の方たちと連携を取って、調整して支援を行っているという感じになっております。

３番の会議・講座等ですけれども、７月２日に地域の「ひょうたん島サロン」というところに出前講座に行きまして、消費者被害や包括の業務等についてお話をさせていただいております。

７月 22 日の小地域ケア会議に関しては、２年にわたって成年後見制度について地域の皆さんと学習する形態を、社会福祉協議会の権利擁護センターのお力も借りて開催させていただいております。今回は成年後見制度、特に市民後見人の方に直接来ていただいて、市民後見人の方がどのような業務をしているのか、どのような仕事をしているのかというのを講義いただいた後に、それをもってグループワークで話合いをしたという会になっております。アンケートでも、「市民後見人の方が実際に行っている支援を直接聞けたのはとてもよかった」という、とても前向きな御意見もたくさん頂けたと思っております。

４番の地域活動に関しては、７月 15 日に「ミライエ筋トレ」、10 の筋トレというのが私たちの包括支援センターほんだの地区でも新たに立ち上がって、それの後方支援という形で動き始めているのが大きなところかなと思っております。

５番の「今後の予定」に関しては、８月、９月に関しては暑さを考慮し

て、事業等の開催は今のところない形になっております。

ほんだからは以上です。

会　　長…　御報告ありがとうございました。では続きまして、包括なみきさんお願いいたします。

包　　括…　包括なみきです。いつもお世話になっております。

資料１の「介護予防ケアマネジメント業務」についてですが、６月の実績は全部で 148 件、委託率は 61%となっております。最近、要支援の方が新規で入った場合には、受け手の居宅さんが見つからなくて直営となっている傾向にあるかなと思っております。

２の「総合相談支援」ですけれども、６月は合計 422 件の相談対応を行って、新規は 23 件でした。なみき包括は比較的相談件数が多くて、400 件から 500 件を行き来している状況。主な相談内容については見ていただいたとおりではございますが、特徴的なのが、３番の家族関係が入ってきている点です。8050 問題を抱えている世帯で、特に経済的な課題を抱えたケースや、家族関係が不和になって支援が滞ってしまったケースの御相談が入ってきたり、虐待の相談も多い印象を持っております。

加えて、最近は若年性の認知症の方の御家族からの相談が入ってくることも増えてきているかなという形です。あと、ケアマネジャーさんたちからの、これは身体拘束に当たるのではないかとか、身体拘束を行うときにはどういう関わりを持てばいいかという相談だったり、キーになる御家族とのやり取りにケアマネジャーさんは大変苦慮されている状況も多いので、ケアマネジャーさんからの御相談事も増えてきています。

３の「会議・講座・教室開催状況」についてですが、７月２日に小地域ケア会議を行っております。令和６年度から「悪質商法の被害から地域高齢者を守るためにできること」というテーマで会議を続けておりまして、このたび支援者向けのツールとして「もしものときの私のお守り」というものが完成いたしました。小地域の中で作り上げてきたものなので、完成して大変よかったと思いますし、今回の会議の中では、高齢者が御自分で詐欺に遭わないよう身を守るために、活用すべき資源を私たち情報提供する側の支援者がちゃんと分かっているのかというところを課題にして、自動通話録音機やモニターつきインターホン、デジポリスなど、いろいろな資源を知る機会として実施しております。

４の「地域活動参加状況」については、お目通しいただければと思います。

５の「今後の予定」ですが、９月 30 日、消費者被害防止講座としまし

て「暮らしの勉強会第２弾」を開催いたします。なみきエリアは消費者被害が多いものの、自分たちが消費者被害に遭うという危機感が少し薄い傾向にあり、消費者被害防止講座と銘を打っても人が集まらない傾向があるので、このたびは宅地建物取引士の方をお呼びして、生活資金とリースバックをテーマで集客して、そこに来ていただいた方に悪質商法や詐欺被害の注意喚起を行っていく流れを考えているところです。

６の「その他　業務全般」のところですけれども、８月・９月に「障害者基幹相談支援センターとの意見交換、社会福祉協議会の各事業説明」と書かせていただいていますが、これに関しては包括なみきだけがやっているものではなくて、６センターがそれぞれ障害者基幹相談支援センターや社協の方と時間を取って、それぞれのセンターで課題を共有したり、事業の実施状況を意見交換している場があることを皆様に御提示したく書いている所存です。

なみきは以上です。

会　　長…　どうもありがとうございました。では、続きまして包括ひよしさん、お願いいたします。

包　　括…　包括ひよしです。よろしくお願いいたします。

１ の「介護予防ケアマネジメント業務」です。給付実績としては 158 件で、うち直営が 43 件、委託が 115 件。委託率としては 72.8%、大体横ばいで来ている形となっております。直営数が少なかったことに関しては、職員数の問題と、新人が育つ間という形で行っております。

２番の「総合相談支援」です。相談件数としては 340 件、うち、新規が 19 件です。相談件数に関しては、大体月平均で 300 件から 350 件の間を行き来している形となっております。

主な相談内容です。こちらに関しては昨年と変わらなかった形で、１番が介護保険サービス、２番がくらしの相談、３番が介護者支援に関することという形です。特記としては介護保険や介護申請についてが多くありました。あとは配偶者、家族、親への対応といったことでの相談が多くありまして、介護者支援に関する相談が多く寄せられる印象となっております。

３番、「会議・講座・教室等開催状況」です。包括ひよしでは７月１日に小地域ケア会議を開催しております。こちらは、昨年の移動支援に続き、そこから一歩出たところで買い物支援という形でやらせていただいております。今回参加者の中にサービス提供責任者や実際の現場に関わる職員の方等をお呼びして、現場の意見を吸い上げられるように試みております。

４番の「地域活動参加状況」です。毎月のルーティンからのものと運営

推進会議等に参加した形になっております。

５番の「今後の予定」です。一か所訂正がありまして、下から３行目の、８月 15 日家族介護者交流会は、上から３行目にも同じものがありましたので、片方訂正をお願いします。

包括ひよしからは以上となります。ありがとうございます。

会　　長…　ありがとうございました。それでは最後になりますが、包括ひかりさんお願いいたします。

包　　括…　地域包括支援センターひかりです。よろしくお願いいたします。

介護予防ケアマネジメント業務実績は、給付実績が197件、直営が46件、委託が 151 件で、委託率は 76.6%。以前は 85、86%あったところ、少しずつ下がってきております。そうはいってもお願いしていくというスタンスで調整して、維持しているという感じです。

２番、「総合相談支援」。相談件数が 472 件、うち新規が 30 件で、主な相談内容は１、２、３のとおりです。特に３番では、先ほどのなみきさんの傾向と似ておりまして、最近やはり家族内で兄弟関係や、虐待ということまでではないのだけれども、御家族の関係ということで関わるケースが増えております。

特記事項としては、介護保険の更新の際に認定結果が遅れるということで、もしかしたら介護から支援になる可能性が高いときに、ケアマネジャーから御連絡いただいて、暫定のサービス担当者会議に出席する件数が増えております。要支援になった場合そのまま持っていただく方もいますが、包括に戻ってくるケースもあります。こういう傾向が数か月続いているかなと思います。

２点目も認知症の関係ですが、若年性認知症の方、それから通常の高齢の方でも認知症が進んでという方の対応で、施設入所を検討するにしても、要介護３以上あっても、要は動き回ってしまうということで施設では対応が難しいと特養の申込みも厳しく、次の居所をどうしようかという相談が複数あります。また、近隣との関係などに対応するケースも複数で、近隣の方のお家の器物を破損してしまったりとか、勝手に触ってしまうとかいうことで、警察通報で関わるようなケースも増えております。

次に３番の「会議・講座・教室等の開催状況」ですが、7月 11 日出張講座ですが、これは通常つながりのある老人会の方から依頼があって、介護保険について改めて知りたいということで、老人会に参加されていない、市報を見て参加された方も含めて 21 名の方に受講いただきました。

それから、7月 13 日の小地域ケア会議では、私たちの包括は今期３年

間を孤立、孤独というテーマで学習したり、いろいろな検討をしてきていますが、今回については望まない孤立・孤独を防ぐためにということで、情報を伝える手段として改めてアナログのよさというところでの話を中心にされております。特に掲示板の効果とか、実際の現場はどうかというところでの意見交換等を行った会議となっております。

４番の「地域活動参加状況」。ここでは、7月 17 日のひなたぼっこ西町。これは以前にもお話ししたところではあるのですが、地域の協議体から、西町プラザの１階のフロアを使って、月に１回地域の方がカフェを開くと。この 17 日には、西町プラザで体操のチェアタップという会があって、その方々が披露して、みんなで一緒に体を動かしました。

「今後の予定」で、８月７日、家族介護者交流会。これは２か月に１回ほっとプラスという形でしておりますが、毎回男性介護者、割と若めの方に毎回出席いただいてます。市報で新しい方が来たり、相談の中で負担感を感じている御家族の方などをここにつなげたりして、自分たちの経験を話してくださったり、ねぎらっていただいたり、非常にアットホームな形で２か月に１回交流会が行われています。

以上です。

会　　長…　ありがとうございました。今、６センターの方から丁寧に業務状況を報告いただきました。ありがとうございます。

では質疑応答ということで、委員の皆さんから何か御質問や御意見などはありますでしょうか。

委　　員…　今、御報告いただいた包括ひかりのことなのですが、２番の「総合相談支援」の御報告の中で、「介護保険更新の認定結果が遅れていること」ということなのですが、これは何か原因があってなのか少し教えていただけたらと思います。

会　　長…　では、事務局からお願いします。

事　務　局…　こちらの認定結果というのが、認定審査会で結果が判定されるもので、いろいろな場合があるとは思うのですけれども、全体的に件数が多くて早くは認定できない状況が続いているところではあるのですが、いろいろな場合がありまして、訪問するときに御家族の方が一緒に同席したいという御希望だったのですけど、日程調整がうまくいかなくて、それで介護認定調査員が訪問するのが遅くなるとかいう場合もあります。あとは医師の意見書がいろいろな事情で少し遅れてしまって、なかなか審査会に出すことができないという場合もあります。全体的に件数が多くて遅れぎみの傾向がありながら、最近は改善しつつあるのですけど、そういった傾向でまだ

改善できていない部分もあるという現状です。

それによって更新のときに、そのまま変わらなければいいのですけれども、結果が変わってしまうと、暫定でしていたものが違っていると、その分の給付について自分で負担しなければいけない部分が増えてしまうことが発生する。そのための調整を包括支援センターの方々に担っていただいているという状況が発生しているということでございます。

会　　長…　御説明ありがとうございます。佐野さん、よろしいでしょうか。

委　　員…　ありがとうございました。手続のところで遅れるということなのですね。御家族とか医師、診断とか。ただ、これはやはり利用者さんが一番求めていて、一番早さを要求することにもつながると思いますし、不便のさなかを少しでも解決できる方法があったらいいなと思います。

ありがとうございました。

会　　長…　ありがとうございます。もし何か、ひかりさんのほうであれば。

包　　括…　確かに意見書であるとか、調査が進まないとか、そういうこともあるのですが、通常は２か月前に申請手続をするのですけど、実際に、例えば今はもう８月に入っていますけれども、８月１日からの結果が分からない人が今もいらっしゃって、かといって随分遅れて手続をしたわけではない。複合的にいろいろな事情が発生することはありますが、通常スムーズに申請してスムーズに調査を終えていても、審査会が混んでいてなかなか決まらないとか、そのようには聞いております。

支援と介護を行き来するケースもそうなのですが、要支援の方が非該当になることが、８月に入ってから分かるケースも今あって、非常に今困っているところです。

会　　長…　ありがとうございます。各包括さんではすぐ使えるようにということで動き出していても、その結果が要支援ではなかったりというところで、でも要支援の可能性も見込んでこういう会に参加したりというところでの業務が多いのかなというのを、伺いながら思ったところです。ありがとうございます。

ほかはいかがでしょうか。

委　　員…　医師会です。いつもお世話になっています。

もしあればでいいのですけれども、各支援センターから見て、地域の医療機関と連携する際に何か具体的な課題というか、例えば主治医と連絡がうまくいかないとか、認知症の診断の先が見つからないとか、そういった具体的な課題がもしあれば教えていただくと、医師会と共有します。

会　　長…　ありがとうございます。医師会の立場というところで、包括の皆さん、

もし何かあればいかがでしょうか。

会　　長…　では、先になみきさんからお願いします。

包　　括…　包括なみきです。

医療の機関との連携で苦慮するところに関しては、通常は受診して先生に御判断いただいて入院になることは重々理解している中でも、やはり患者さんが夏場は多くベッドの空きがないということで、高齢の一人暮らしの方でも自宅で、見守りが少し手薄な状態でお過ごしにならなければいけない状況の方がこの時期増えてきている印象があります。ベッドを増やしてほしいとか、そういうわけではないのですけれども、そういう御相談ができる病院さんがそれほど多くないとは感じているので、そこが１つございます。

あと認知症の検査をしていただきたい御本人や御家族がいらっしゃった場合に、なかなか予約が取れない状況があると思っていて、検査の予約ができたのが１か月半先というような状況が複数件入ってきているので、できれば MRI や、いろいろな検査、テストとかをやってくださるところにこちらはおつなぎしたいと思うのですけれども、早めにサービス利用につなげたい場合に、しっかりとした検査はできないけれども、クリニックさんにおつなぎせざるを得なくなっている状況もあるので、認知症の方の支援が少し滞ってしまう場面が幾つかあるかなと感じています。

以上です。

会　　長…　ありがとうございます。何かございますでしょうか。

委　　員…　ありがとうございます。

今おっしゃっていただいた２点は、例年に比べて今年は特に増えているとか、そういうのはありますか。それとも今までと同じ課題が残っていますか。

包　　括…　入院に関しては毎年同じかなと思っているのですが、認知症の検査、受診に関しては、恐らく国分寺市も認知症の方への支援を進めているところもあって、認知症の予防をしようとか、気づいたときには御家族が積極的に受診を進めるということが増えてきたようには感じているので、疾患医療センター等の予約が取れないという状況は以前より増えてきている印象があります。

以上です。

会　　長…　ありがとうございます。ひかりさんもございますでしょうか。お願いします。

包　　括…　認知症の方の受診のところで精神科と関わる状態で相談したいときに、

やはり病院をどうしたらというところで、私たちの情報提供もそうですけれども、そのあたりを非常にスムーズにできるといいなと思っております。

以上です。

会　　長…　ありがとうございます。ぜひこれをつないでいただければと思います。ありがとうございます。

あとはいかがでしょうか。ほかに委員の皆さんから何か御質問とか、御意見などはございますでしょうか。

私からも１点。もとまちさんによろしいですか。３番で御報告いただいた、みずほ銀行さんへの認知症サポーター養成講座ということで、以前は多かったのだけど、最近は久しぶりだけれどもということで、こういう行員の方に知っていただくことは本当に詐欺被害とかに関しても必要なことだと思っていて、よくニュースでもやはりコンビニとか銀行員の方が高齢者の方に気がついてというのがあるので、とても重要な取組だと思うのですが、今回がどんなきっかけで銀行さんがこれを依頼されたのかとか、もし分かればというところと、あとは包括さんのほうでこういったサポーターの養成講座を行うという PR というか、包括さんなのか、市のほうか、もし何かやっていらっしゃるようでしたら教えていただければと思うのですけれども、いかがでしょうか。

包　　括…　実際理由については分かりかねるところがありまして、私の主観にはなってしまうのですが、20 年以上くらい前は結構コンスタントに金融機関さんから御依頼がありました。ただ、ほかのセンターさんはひょっとしたらやっていらっしゃるのかもしれないですが、うちは結構久しぶりで、一体何があったのかなという感じはあります。

ただ、今こちらのほうでお話しいただいた内容もしかりなのですが、窓口でのトラブルが増えていると思いまして、やはり単身でなかなかキーパーソンがいない方が窓口に行かれて、結構行員の方々も困って、トラブルになってしまって、ただ結構重い個人情報なのでなかなか包括等にすぐに相談ができない状況で、結構御家族の情報を、ある程度いつもそういうトラブルがある方は、銀行さんもそこでうまくつなぎをつけて対応していたりとか、あとは郵便局さんも結構こういう事案が多くて、我々も間に入ったりすることはあります。

恐らく、やはりニーズが高まっているのかなというところでみずほ銀行さんから御依頼があったと思うのですが、ほかのセンターさんで何かいつも定期的にやっていらっしゃるところとか、ニーズが分かるところは御確認いただければと思います。

PR に関しては、実際ほかのセンターさんもいろいろあると思うのですが、結構来られるのです。依頼自体があるので、それなりにすぐできるというものではありませんので、すごく積極的に PR をしているかというと、うちに関しては現実的にはかなり受け身の状況です。学校さんなどもまとめて来る時期もありますので。そんな状況です。

会　　長…　ありがとうございました。ほかに委員の皆さんから確認したいことはありますでしょうか。

すみません。私からもう１件お聞きしたいのが、こいがくぼさんから御報告いただいたホームヘルパー不足というところで、これも全国的な課題なのかなと思うのですけれども、有償のホームヘルプというか、それから家事支援とかを御紹介されているというところだったのですけれども、その辺が国分寺市内にどのくらいありそうなのか。全ては把握されていないと思うのですけれども。あと介入予定で民間のそういった有償サービスとつながるというのもとてもいい取組なのだなと思っていましたので、そのあたりも聞かせていただければと思います。

包　　括…　ありがとうございます。包括こいがくぼです。

NPO 法人で家事援助を中心にやってくださっている団体さんや、シルバー人材センターは全国的にあると思いますが、そういうところが一般的な受け皿にはなると思うのですけど、正直なところシルバー人材センターについてはなかなか、受ける量が決まっているというか、限られているので、「今お願いされても難しいです」というように断られるケースは多くございます。それから民間のサービスだと費用が高過ぎるなど、マッチングの難しさもやはりあります。

ただ、ヘルパー不足という課題もありますし、保険外サービスをうまく取り入れながらやるというのが今のケアマネジメントの１つの考え方だとは思っているので、極力そういう情報もアップデートしながら情報提供しているつもりです。古いチラシを配っていたケースもあって、それでは包括としては正しくないので、地域のケアマネジャーにも有償サービスなど保険外のもの、インフォーマルサービスを活用していただきたいという思いもあり、包括自身が学びたい気持ちのほうが強いのですけれども、そういうことで、企画を考える必要があるなと。

適切なケアマネジメント、それからインフォーマルサービスを使うことで暮らしが豊かになる側面もあるので、費用なり状況に応じた豊かな暮らしを支援するサービスの１つとして、地域のケアマネジャーには広くお声かけしている最中というところでございます。

会　　長…　ありがとうございます。地域包括ケアシステムという点からは、有償、無償を含めたインフォーマルサービスも本当に重要なところだと思いまして、ありがとうございます。よく分かりました。

よろしいでしょうか。もしほかにないようでしたら、こちらの議題についてはこれで終了とさせていただきます。

③令和７年度　地域包括支援センター取組状況（全国比較）について

会　　長…　では最後に報告事項の４点目、「地域包括支援センター取組状況（全国比較）について」という議題に事務局からまず御説明をお願いできますでしょうか。

事　務　局…　事務局の上田です。

資料２－６、令和６年度地域包括支援センターの取組状況を御覧ください。こちらの資料につきましては、例年、年度末に開催しております本会議にて、前年度の調査結果を御報告しております。しかしながら、昨年度は通常４回開催しております本会議が３回の開催となったことに加え、国からの調査結果の通知が年度内に届かなかったため、令和６年度の調査結果を御報告することができませんでした。そのため、本日の会議にて御報告させていただきます。

まず資料２－６①のレーダーチャートを御覧ください。上段のグラフは国分寺市の取組状況を全国平均と比較したもの、下段のグラフは市内の地域包括支援センターの平均と全国の地域包括支援センターの平均を比較したものとなっております。点線が全国平均、実線が国分寺市及び市内の地域包括支援センターの状況を示しておりますが、まず下段の地域包括支援センターの評価につきましては、多くの項目で全国平均と同程度、またはそれを上回る結果となっており、地域包括支援センターの皆様に日頃から様々な取組を進めていただいていることが、この結果にも表れているものと考えております。

一方で、上段の国分寺市の評価につきましては、全体としては全国平均と同程度、またはそれを上回る項目があるものの、１の「地域包括ケアシステムの構築・推進」と、５の「包括的・継続的ケアマネジメント支援事業」の２項目が全国平均を下回る結果となっております。これまで市と地域包括支援センターにて各連絡会や会議を通じて様々な協議を行ってまいりましたが、地域包括支援センターの設置や機能、役割についての協議や、包括的・継続的ケアマネジメント支援を推進するための課題や支援ニーズを把握するためのアンケートの実施、その結果を踏まえた検証、協議につ

いては十分とは言えない状況です。

そのため、今後はこれまでの協議内容を踏まえながら、地域包括支援センターの皆様と継続的に協議を重ね、地域包括支援センターの機能強化や役割の整理、包括的・継続的ケアマネジメント支援の充実に向けた検討を進めることで、さらなる体制の充実を図っていきたいと思っております。

続いて、裏面の資料２－６②「業務チェックシート」を御覧ください。こちらは、当市の各評価項目におけるチェック結果を掲載しております。丸印は実施できている項目、バツ印は今後改善や検討が必要な項目となっております。なお、こちらのチェックシートにつきましては、令和６年度調査より評価項目の変更があったため、「令和５年度国分寺市」の欄が空欄となっている箇所につきましては、令和５年度評価では該当する項目がなかったものとなります。評価内容につきましては資料を御確認いただければと思いますが、バツ印となっている項目につきましては市と地域包括支援センターで結果を共有し、改善に向けた検討を進めながら、今後の事業運営や体制に生かしていきたいと考えております。

本日は概要のみの御報告とさせていただきますが、資料を御確認いただきまして、お気づきの点や御質問等がございましたら、後日でも構いませんので事務局までお知らせいただければと思います。

御報告は以上となります。

会　　長…　御説明ありがとうございました。資料を御覧になられて、また御報告をお聞きになられて、何かここで質問や御意見などはございますでしょうか。いかがでしょうか。

私から１点お伺いしたいのですが、バツは取り組んでいない、丸が取り組んでいるということで今伺って、ダッシュがあるのですけれども、例えば２ページの両括弧４の中のD、これは何になるのでしょうか。

事　務　局…　事務局になります。例えば相談支援のＥなどにつきましては、こちら側の全国平均は何パーセントとは書いてあるのですけど、国分寺市のところは横棒になっています。こちらについては、それぞれの市町村によって選択して答える評価になっておりますので、それぞれの市町村の実情に応じて回答する項目であり、そうではないところが横棒になります。国分寺市としてこちらは該当にならない項目と考えていただければと思います。

会　　長…　分かりました。ありがとうございます。

あとはいかがでしょうか。委員の方から何か御質問などはございますでしょうか。

委　　員…　お世話になっています。

２ページの真ん中「（参考）令和５年度国分寺市包括平均」とあるところで、数字が入っていないところは、５年度は該当する項目がなかったという理解でいいでしょうか。

事　務　局…　事務局になります。おっしゃるとおりでございます。

委　　員…　ありがとうございます。包括の２ページ（４）センター職員の人材確保および育成を図るのC「センターに在籍する全ての職員が、計画的に職場での仕事を離れて研修（Off-JT）に参加できるようにしているか」が100%となっているところが今年度が 83.3%というところで、やや下がっているのは、何かほかで取り組むことが増えてきたから下がっているなど、御事情があるという理解で合っていますでしょうか。

事　務　局…　すみません。ありがとうございます。

５年度の実績のときには全センターで行っていたのですけれども、６年度のときに、どこの包括ということは調べてみないと分からないのですが、実施していない包括があり、パーセンテージが変わっているというところになります。

委　　員…　ありがとうございます。理解しました。

会　　長…　ありがとうございます。あとはいかがでしょうか。もし後日ということであれば、いつ頃までに御連絡というのはございますでしょうか。

事　務　局…　事務局になります。

後日よくこちらの調査票を見ていただいて、御質問、御意見等がございましたら、１週間後までに事務局のほうに御連絡いただければと思いますので、よろしくお願いいたします。

会　　長…　ありがとうございます。では、もし何かお気づきの点や確認したいことなどございましたら、１週間後までに事務局に御連絡をお願いいたします。

では、こちらの議題はこれでよろしいでしょうか。では、報告事項は以上になります。

４　その他

会　　長…　その他、何かある方はいらっしゃいますか。大丈夫でしょうか。では、事務局の方から御案内をお願いいたします。

事　務　局…　では事務局から、認知症について先ほどいろいろお話もありましたが、当日机上配付させていただきました３枚の資料について説明させていただきます。

認知症の事業についてですが、認知症検診につきましては今年度初めて実施するものでございます。市内の９つの医療機関で実施しておりまして、

対象は 70 歳以上の方です。70 歳と 75 歳になる方にはこちらから受診票を送っていまして、それ以外の方は電話やウェブで申し込みをすると受診票が送られるシステムにしております。その後に、実施する医療機関に電話などで予約していただいて、検診を受けていただくという流れで実施しております。先ほど認知症疾患医療センターなども混みあっているというお話もあったのですけど、実施していただいているところでございます。

こちらにつきましては、受診期間が９月から１月という形になっております。検診を受けた後、軽度の認知機能障害の疑いや認知機能障害の疑いがある方につきましては、検診の結果を地域包括センターに共有させていただきまして、訪問などで支援していただくことをご協力いただきます。

ほかの２枚につきましては、初めてではないのですけど、あたまの健康チェック会につきましては、昨年度から行っているものです。こちらに書いてある実施日にそれぞれ申し込んでいただいて、こちらは認知症検診よりももっと若い方から受けていただいて、認知症の診断をするものではなくて、認知機能のチェックをするものになっております。こちらも引き続き実施しているものです。

また、毎年度９月を認知症月間として様々なイベントを行っているのですが、そちらのチラシになっておりまして、引き続き例年のとおり実施するものです。

次に、補聴器の助成について。こちらは事前に送付している資料でございます。「高齢者補聴器購入費用の助成」というものを事前送付させていただいております。耳の聞こえが認知機能との因果関係があるということもいわれていまして、高齢者の方の社会参加と健康づくりを支援するために、補聴器購入の際の助成を今年度始めたものでございます。こちらは基本的には地域包括ケア課で申請を受け付けているものではございますけれども、皆様にお声かけを頂いている状況で実施しております。７月から始めたものですけれども、問合せも多く、申請もたくさん来ている状況でございます。

事務局から御報告は以上です。

事　務　局…　市民フォーラムのチラシについて御案内させていただきます。国分寺市では市民の皆様が地域のつながりを深め、社会参加のきっかけづくりを目的に毎年市民フォーラムを開催しております。今年度は「地域で支え合うヒント～共に地域で暮らしていくために～」をテーマに開催いたします。近年、地域とのつながりが希薄化する中で、誰もが安心して暮らし続ける地域づくりについて、私たちにできることを一緒に考える内容となってお

ります。

基調講演ではご近所福祉クリエーターの酒井保さんを講師にお迎えし、地域での実践や支え合いのヒントについてお話しいただきます。

また、パネルディスカッションでは、市内で御活躍されている「おもしろ研究所」と「おとこの台所」で御活躍されている方をお迎えし、地域の活動の魅力や、地域の中でできることについてお話しいただきます。

開催は、記載のとおり 10 月５日月曜日、会場は cocubunji プラザリオンホールです。参加費は無料で、事前申込み不要になっておりますので、ぜひお時間がございましたら御参加いただければと思います。

私からは以上です。

会　　長…　ありがとうございました。では、資料の御説明を頂いたところで、次回の開催予定についてお願いいたします。

事　務　局…　次回の開催予定についてお知らせいたします。皆様にお配りしております次第の右下に予定を記載しております。次回第３回は 11 月 16 日月曜日、午後２時よりこちらの会議室 201 で開催します。開催の１か月くらい前には開催通知で改めて御案内させていただきますので、御確認いただけますようお願いいたします。

以上です。

会　　長…　ありがとうございます。

５　閉会

会　　長…　では、本日の議題は以上になりますが、本日も円滑な会議の進行に御協力いただきましてありがとうございました。また、包括の皆様には現在の業務の状況などを丁寧に御報告いただいてありがとうございます。今日、事業計画の冊子など資料も頂いたのですけど、国分寺市は要介護の認定率が 21.5%と全国平均よりも高いのですね。若い市なのだけれども認定率が高いのは、悪いことではなく、本当に丁寧に包括の皆さんなどが活動されて、認知されているというところにもよるのかなということで、さっき報告を頂いた相談件数の多さなどにもつながっているのかなと思うところです。改めて頂いた資料にもまた目を通させていただいて、次回の会議に参加させていただければと思います。

本日はどうもありがとうございました。お疲れさまでした。

――了――